

パソコンいわくら教室新聞

年末(師走)といえば「大掃除」です。パソコンの外も中も、大掃除しよう。

●パソコンの掃除

パソコンの掃除…まずは見た目の汚れを取つてあげましょう。外装、ディスプレイ、キーボード、マウス、本体（特にファンのある騒起部分には埃がたまっていることが多い）、ケーブル周りの埃など、掃除機や軽くクリーナーを含ませた布巾などで掃除しましょう。キーボードやディスプレイは意外に汚れているものです。

ケーブルが多いならこの際「Wi-Fi」（電源コード以外をワイヤレス）にするのも良いでしょう。（2012年3月号を参照）インターネットはもちろん、最近ではプリンタもそれに対応した機種も販売されています。もちろんマウスもキーボードも対応した機器は販売されています。

次に行いたいのは、パソコン内部の掃除。できればケースを開けて中の埃を取り除きました。これで、間違うと故障の原因にもなりかねませんので、扱いに不慣れな方はやめておきましょう。

内部といつても「ハードディスク」の整理は行いましょう。

●意外に多い要らないデータ

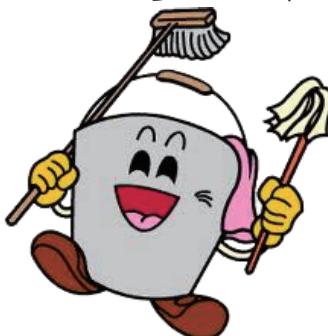
パソコンを長く使っていると、不要なデータがたまってきます。Webページを見るごとに、蓄積される「一時（キャッシュ）ファイル」。これは、次回同じページを見たときに、表示速度を速めるために情報を保存したもの。

また、使用したソフトなどが作る「一時（作業）ファイル」。通常はソフトの終了時に削除されるのですが、たまに残ってしまいます。

それに、Windowsアップデートの際にダウンロードされる「更新データ」。処理終了後は不要ですが、消去される仕組みになってしまふん。もう一つは不要な「使わないソフト」。最初から入っていたり、インストールしたフリーソフトなど。

その他では、自分で作成したドキュメント等で不要なもの。

とりあえず保存しておこうなどというテータが意外に多いかもしれません。



See you next year

1年間ありがとうございました。

家もパソコンもスッキリして気持ちよく新年を迎えるましょう。



今年もやってきましたこの季節。
大掃除しましょう。

●データの整理整頓

自分で作成・保存した、文書ドキュメントや写真・動画などのデータは不要ならば削除しましょう。特に動画データは容量が大きいので、必要ならディスクメティアにコピーするなど整理しましょう。

パソコン購入以来一度も使用していないソフトや、不要なプログラムはアンインストールします。

後は自動で溜まつていったデータの削除ですが、手動で削除するには非常に手間がかかります。そこで：

専用のソフトにおまかせ

不要ソフトを検索して削除してくれるソフトは数多くあります。市販でもありますが、ここはフリーソフトにお任せになります。「Wise Disk Cleaner」というフリーソフトがあります。英語版のソフトですが、日本語にも対応しているので問題なく使用できます。前述のファイルを検索して一掃してくれます。

データの整頓

要らないデータが一層できたら、次は整頓です。Windowsには「デフラグツール」が付属していますが、「Wise Disk Cleaner」にもその機能が付属していますので、同時に実行しましょう。

いいよでやればスッキリです。



Macでは「OS X」というメンテナンスソフトが使用できます。また、Windowsのようにファイルの断片化は起こりにくく、ですので、デフラグの処理は必要ないようです。

家もパソコンもスッキリして気持ちよく新年を迎えるましょう。